



2021年8月12日

各 位

会社名 株式会社 ズーム
 代表者名 代表取締役 CEO 飯島 雅宏
 (コード: 6694、東証 JASDAQ)
 問合せ先 取締役 CFO 山田 達三
 (TEL. 03-5297-1001)

連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年2月15日に公表いたしました2021年12月期の通期連結業績予想及び1株当たり配当予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2021年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,000	800	700	500	223.25
今回修正予想(B)	13,000	1,130	1,070	730	340.92
増減額(B-A)	1,000	330	370	230	
増減率(%)	8.3	41.3	52.9	46.0	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	10,419	755	450	502	223.57

(2) 修正の理由

コロナ禍のもと増加したレコーダーやデジタルミキサー等の当社製品への需要は引続き堅調であり、また、想定していた為替レート(1ドル102円)より円安に推移したことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は予想を上回る結果となりました。

第3四半期以降についても当社製品への需要は引続き底堅いと予想されるものの、世界的な半導体部品の供給不足による生産の遅延及び物流網の混乱による出荷の遅延が想定されることから、これらの影響による販売機会損失を考慮して業績予想を見直した結果、売上高は前回発表予想から1,000百万円増加し13,000百万円となる見込みとなりました。これにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益についても前回発表予想を上回る見込みとなることから、2021年12月期通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、修正に当たり、想定為替レートを1ドル105円に見直しております(前回発表予想では102円)。

2. 配当予想の修正について

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けており、将来の事業拡大に必要な内部留保を行いつつ配当性向30%を目安として安定的な配当を行うことを基本方針としております。

今回、業績予想を修正することとなったことにより、上記基本方針に基づき、期末の配当予想を前回の予想から35円増配し、1株当たり102円といたします。

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	円 銭 —	円 銭 67.00	円 銭 67.00
今期修正予想	—	102.00	102.00
当期実績	0.00		
前期実績 (2020年12月期)	0.00	62.00	62.00

(注) 上記の業績予想は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて記載したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上